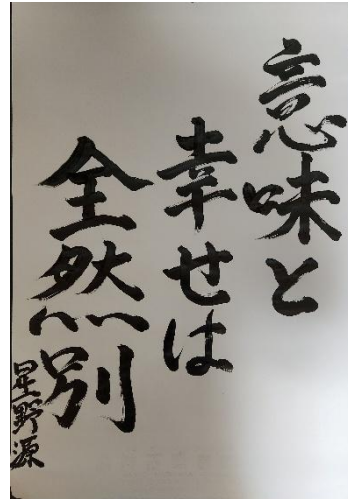


慶念寺々報

つなばかり

慶念寺の掲示板 第四十八回



「意味と幸せは全然別」 星野源

この言葉はとあるテレビ番組にアーティストの星野源さんが出演した際に仰っていた言葉です。多くの方が日々の行動に意味(結果)を求めて過ごしていると思います。私もそうです。ただ、そうして過ごしていることが幸せかというと、圧倒的に辛いことの方が多いのではないかと思います。

思った通りの結果、もしくはそれに近い結果を得られたときは達成感。幸せを感じることはあります。この時に感じる幸福感は大きなものがあります。しかし、それを幸せと思って過ごしていると消耗します。



以前、醤油メーカーのCMに「しあわせってなんだっけなんだっけ、うまい醤油のあ

る家(うち)さ」というものがありました。幸せって、本当は気にもしていないところにも転がっているものだと思うのです。ここで大切なのは「幸せ≡意味」ではないという事なんです。

意味があるから、結果が伴うから幸せなのではない。どうでもないこと、全く生産性の無いことにも幸せってたくさんある。目先の幸せ(快楽)を求めていたら、いつか幸せ(安心)を失います。

意味は大事。でも、意味のないことも大事。緊張と緩和なんです。意味のないことをするのが怖いと思う気持ちは痛いほどよくわかります。0からお寺を立ち上げて、油断できる時なんて今まで一度たりともありません。おそらくこれからは無いでしょう。社会情勢や日本の宗教意識の変化も伴っています。常に関心を持っていただ中にあると思っております。そんな中で「幸せ≡意味」だったら、辛くて仕方がない。もちろん、そうなった時の幸福感もとてもいいですが。

研鑽をしていない人が成し遂げることが出来ません。星野源さんのこの言葉も、研鑽の



帰敬式のおすすめ(法名)

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たに、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

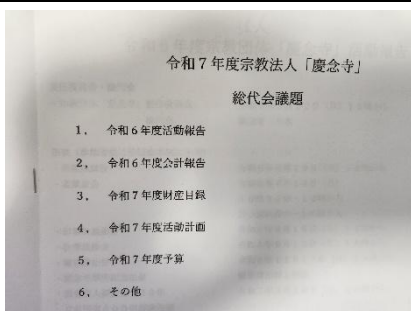
積み重ねの上にある言葉だと思います。研鑽の先に結果はあるかもしれない。でも、寄りの先に見えてくるものもある。休むことも大事。楽しむことも大事。もちろん研鑽も大事です。

幸せって「達成感」「楽しい」「嬉しい」「面白い」「癒される」「安心」など、沢山あると思うのです。「意味(結果)」を幸せと思

って求めてもいい。しんどくなったら違う幸せを探したらいい。出来るタイミングで、出来る限りを尽くしたらいい。辛くなったら荷を下ろしてもいい。持ち方を変えて進んでもいい。もちろんそのまま踏ん張ってもいい。すべてを完璧にできる人間なんて存在しません。自分を否定せずに、進むことが大切なのだと思います。大丈夫。



総代会を行いました



去る五月二十八日に慶念寺総代会を行い、令和六年度の活動報告並びに決算報告、令和七年度の活動計画並びに予算について審議をいたしました。すべての議案が滞りなく議決がなされ、この結果をもって県庁に提出をする今年度の書類の作成を行うことが出来ます。

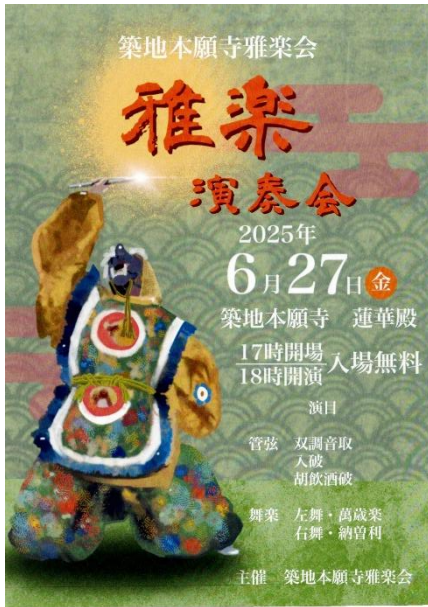
問題が全国的に取りざたされており、この書

類の提出の有無によりその判断がなされているそうです。慶念寺では、宗教法人取得以前から、県庁への書類の提出を続けており、県庁の担当部署からもその実績を認められています。

また、この度の総代会で「その他」の議案で「堂宇修築基金」の設立が決定いたしました。具体的な運用はまだ先になりますが、一般会計とは別に特別会計を作成し、一般会計からの積み立て、また皆様からの懇志を募り、かねてよりの目標である慶念寺の本堂の建築や設備の修理などにのみ使用いたします。

あくまでも**強制ではなく任意による懇志**ですので、ご理解ご協力いただけます方は、ご助力賜れますと幸いです。制度などが整いましたら、また寺報にてご報告申し上げます。

築地本願寺雅楽会の演奏会



六月二十七日(金)の夕方に築地本願寺蓮華殿にて、住職が所属している築地本願寺雅楽会の演奏会が開催します。当日は「舞」の演

目もあります。雅楽で「舞」と言うと、イメージをしづらいかもしれませんが是非ご覧いただきたいです。

演奏会は十七時開場・十八時開演(入場無料)です。楽目は管弦が双調音取(そうじょうねとり)・春鶯囀入破(しゅんのうでんじゅは)・胡飲酒破(こんじゅのは)。舞楽は左舞が萬歳樂(まんざいらく)・右舞が納曾利(なそり)です。住職は、右舞の納曾利に出演予定です。上のポスターのイラストにある衣装を着け、龍の面をかぶり舞台上を舞います。力強く見応えのある舞です。

雅楽という言葉には、「雅正(がせい)の音楽」という意味があり、元来式典などに用いられる正しい音楽という意味があります。

「笙(しょう)」「簫(しょう)」「篳篥(ひちりき)」「龍笛(りゅうてき)」「楽箏(がくそう)」「楽琵琶(がくびわ)」「鞆鼓(かっこ)」「太鼓(たいこ)」「鉦鼓(しょうこ)」の三管両絃三鼓という構成で演奏され、世界最古のオーケストラとも言われています。完全な構成で聞ける機会はあまり多くはありません。是非お越しいただければと思います。

今年も「家族葬ホールのぼりと」でお盆の法要を行います！

今年も、七月二十日(日)にお盆の法要を慶念寺から場所を移し、登戸駅からすぐの「家族葬ホールのぼりと」で行います。

十分に広さもあり、席数もしっかりと確保できます。昨年も、ご家族やご親戚の方とご一緒にお参りくださった方が多くいらっしゃ

いましたので、ぜひお誘いあわせの上お参りください。特に初盆の方、三回忌を終えられた方はご参拝ください。過去帳や法名軸、お位牌などをお持ちいただきましたら、仏前にご安置してお参りをさせていただきます。



法要は午前十時三十分からと、午後十三時からの二部構成で行います。服装は喪服でなくても大丈夫です。詳細は、最終ページの案内をご確認ください。

法要後には、会場にお供えしてあるお花をお仏壇やお墓にお供えいただけます。ぜひ、慶念寺のお盆の法要にお参りして、その足でお墓参りや、お仏壇でのお参りをし、お花をお供えいただければ幸いです。また、今年もこのお盆の法要に際して「おてらおやつクラブ」へのおすそわけを行います。こちらへのご協力も宜しくお願いします。

おてらおやつクラブに

ご協力をお願いいたします！

おてらおやつクラブとは、お寺に供えられる「おそなえ」を仏さまからの「おさがり」として子どもたちを支援する団体のもと、経済的に困難な状況にあるご家庭に「おすそわけ」する活動団体です。慶念寺でも毎年お盆の法要に併せてお



すそわけをしています。

夏休みにはいり、給食が無くなると、子どもたちが家庭で過ごす時間が増え経済的な負担が大きくなります。一つでも多くのご家庭を支援するために、お盆の法要に向けておそなえをいただければ幸いです。例としては

- ・ お米(ニキログラム程度の小分け)
- ・ 常温保存のできる食品(溶けないもの)
- ・ 文房具などの日用品(新品のもの)

食品は賞味期限が二週間以上あるものでお願いいたします。缶詰やレトルト食品など、

子どもだけで食べられるものが喜ばれるようです。お菓子などは、小分けのものをお供えいただけますと、より多くの家庭に支援をすることができま

す。お供えに関して疑問質問がありましたら気兼ねなくお尋ねください。



仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかなる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。

發送作業のお手伝いのお願い

寺報の發送作業のお手伝いをしていただ

日時：令和7年七月二十六日(土)
十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている發送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。



ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

次回の法話会

七月二十日(日) 十時三十分・十三時から

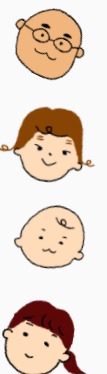
東条舞ホールのほりこ

にて「お盆の合同法要」を行います。

編集後記

今月からは慶念寺の所属している神奈川組(かながわそ)の連続研修会が始まりました。神奈川組というのは、川崎と横浜北部の同宗派寺院の集まりです。そんな中、住職というつかり。連続研修会の日と、寺報の發送作業の日をかぶらせてしまいました。いつもお手伝いに来てくださる方は、皆さん連続研修会に参加されるので、もしかしたらこの寺報は住職と坊主(もしかしたら娘も...)だけで作業をしているかもしれません。

なんでうっかりしちゃったのか。今月末には、築地本願寺雅楽会の演奏会と川崎市仏教会任期最後の総会がひかえ、その練習と準備が通常業務にのしかかってきているから。言い訳ですね。お盆も近くなっています。しっかりと準備をして、予定を確認してうっかりの無いようにしないといけませんね。



浄土真宗本願寺派 歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5

電話：044-819-5482

FAX：044-819-5538

Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL

<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード